

違う感性

名古屋大学で学ぶ各国の留学生35名が湊屋で昼食の機会を得た。インド・フライパン・ベトナム・ケニア・ザンビア・フランス・ドイツ等々に食卓を囲んだ。五目ご飯とつけもの、煮豆となますを準備した。おひつにたくさん用意した五目ご飯が空っぽになった。800円の食事代誰にも満足してもらえたのか、口に美味しいという声を聞いた。言葉だけでない表情もいい。あの笑顔は心から歡んでいる。そして、慣れない日本語で、一生懸命きれいな瞳で意思表示をする。私達湊屋のおばさん達はその魅力に思いのだけサービスを重ねる。本日も商売をはるかに越えた収穫を湊屋は得た。異国からの留学生達は日本の居住空間と食文化に興味と感心を示し、どこまでも心に浸透していく。記録と思い出を写真に残し、名残りを惜しみつつ次なる目的地に去っていった。



「茶店湊屋」の方々との交流を楽しむ留学生



旧海屋文右衛門邸で昼食の様子



威力

古民家湊屋への取材を中日新聞から時々受ける。申すに及ばず絶大な威力を持つ中日新聞の記事への手応えには目を見張る。年に数度と掲載の機会をいただく度に湊屋の知名度が増していく。過去から有料での広告、宣伝を一度もしていない。というより広告料の余裕が無い。広告といえばお越し下さったお客様のお口込み、湊屋に置く案内くらいである。中日新聞での発表によって湊屋は経済的効果を産み出して私達を歓ばしてくれる。それが為には、その新聞の取材に値するだけの湊屋であることが必須条件になる。



留学生が地震防災学習
免一宮の町並み・堤防見学

節分豆まきと

足立句公と大島八重子の放談

日時：2月3日（土） AM 10：30～

場所：茶屋湊屋

会費：1,000円（恵方巻といわしの会食）

ひな祭り

琴演奏・三輪知之氏

日時：3月3日（土） AM 10：30～

場所：茶屋湊屋

会費：2,500円（散らし寿司等の会食）

湊屋
ヒック

湊屋でしか味わえない、
湊屋らしい催しにご参加ください。
問合せ・申込 湊屋 080-4224-3733